

2022年12月16日

各 位

会 社 名 株式会社エイチーム
代 表 者 名 代表取締役社長 林 高生
(コード番号：3662)
問 合 せ 先 執行役員 社長室長 光岡 昭典
(TEL. 052-747-5573)

連結子会社における会社分割（吸収分割）及び 株式譲渡（孫会社の異動）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社エイチームコマーステックが有している自転車小売り事業に関する資産、債務、契約その他の権利義務を吸収分割（以下「本件会社分割」）により「株式会社 cyma」の商号をもって新設する会社に承継させたいと、株式会社 cyma の発行済み株式の全部を株式会社ワイ・インターナショナルに譲渡（以下「本件株式譲渡」、本件会社分割と併せて以下「本件取引」）することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本件会社分割は、当社の連結子会社である株式会社エイチームコマーステックからその完全子会社への会社分割であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 本件取引の目的

当社では、「Creativity × Tech で、世の中をもっと便利に、もっと楽しくすること」という“Ateam Purpose”のもと、持続的且つ、より良い社会実現に向け、創造性や付加価値の高いサービスを提供していくことを目指しており、それらを実現するための組織づくりや事業ポートフォリオの見直しを行い、経営リソースの最適化を進めてまいりました。

自転車通販サイト「cyma-サイマ-」においては、当社がこれまでに展開してきたエンターテインメント事業及びライフスタイルサポート事業とは別軸での新たな収益源の獲得として 2013 年にサービスを開始し、現在は完全組み立て済みの自転車が購入できる EC サイトとして、市場での高い独立性を保持しネット専門の自転車総合通販サイトとして年間売上 No.1（※ESP 総研調べ 2020 年 2 月 10 日時点）を獲得するまで成長し、前連結会計年度においては黒字化を達成いたしました。

しかしながら、当社が実店舗を持たないことは収益拡大及び成長の足枷となり、この課題を解決するためにはより大きな投資と時間が必要であると見込まれます。そのような中でオンラインとリア

ル店舗での自転車小売り事業の経験が豊富である株式会社ワイ・インターナショナルに本事業を譲渡することで、同社の実店舗での自転車小売り事業のノウハウと、「cyma-サイマ」の EC 運営のノウハウを融合させ、持続的な成長と収益拡大を実現させることが可能であると判断し、本取引を決定いたしました。

2. 本件会社分割および本件株式譲渡の要旨

(1) 本取引の日程

株式譲渡契約締結日	2022年12月16日
新会社設立日	2022年12月下旬(予定)
吸収分割契約締結日	2023年1月上旬(予定)
吸収分割効力発生日	2023年3月1日(予定)
株式譲渡日	2023年3月1日(予定)

(2) 本件会社分割方法

株式会社エイチームコマーステックを分割会社とし、新会社(株式会社 cyma)を承継会社とする吸収分割方式であります。

(3) 本件会社分割に係る割当ての内容

本吸収分割に際して、新会社(株式会社 cyma)から株式会社エイチームコマーステックへの株式その他金銭等の割り当て及び交付はありません。

(4) 本件会社分割に伴う新株予約権に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本件会社分割により増減する資本金

本件会社分割による株式会社エイチームコマーステックの資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

新会社は、本吸収分割の効力発生日において、別途吸収分割契約に定める対象事業に係る資産、債務等の権利義務を承継いたします。

(7) 債務履行の見込み

本件会社分割において、当社および承継会社が負担すべき債務履行については、履行の確実性に問題がないと判断しております。

3. 本件会社分割の当事会社の概要

	吸収分割会社	吸収分割承継会社（注）
(1) 名 称	株式会社エイチームコマーステック	株式会社 cyma
(2) 所 在 地	愛知県名古屋市中村区名駅三丁目 28 番 12 号	愛知県名古屋市中村区名駅三丁目 28 番 12 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 望月 一宏	代表取締役社長 望月 一宏
(4) 事 業 内 容	EC 事業（複数の商材を取り扱う EC サイトの企画・開発・運営）	自転車小売事業
(5) 資 本 金	50,000（千円）	50,000（千円）
(6) 設 立 年 月 日	2021 年 4 月 22 日	2022 年 12 月下旬（予定）
(7) 発 行 済 株 式 数	100,000 株	100,000 株
(8) 決 算 期	7 月 31 日	2 月 28 日
(9) 大株主及び持株比率	株式会社エイチーム 100%	株式会社エイチームコマーステック 100%
(10) 当社との関係		
資 本 関 係	当社が 100%の株式を保有しております。	当社の連結子会社である株式会社エイチームコマーステックが 100%の株式を保有しております。
人 的 関 係	当社の代表取締役社長が株式会社エイチームコマーステックの取締役役に就任しております。	該当事項はありません。
取 引 関 係	当社と経営管理契約及び資金貸付をしております。	事業を開始していないため、当社との取引関係はありません。
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	吸収分割会社は当社連結子会社であり、関連当事者に該当します。	吸収分割承継会社は当社の連結子会社の完全子会社であり、関連当事者に該当します。
(11) 吸収分割会社の直近事業年度の財務状況及び経営成績		
	決算期	2022 年 7 月期
	純 資 産 （ 百 万 円 ）	227
	総 資 産 （ 百 万 円 ）	885

1 株 当 た り 純 資 産 (円)	2,275
売 上 高 (百 万 円)	4,326
営 業 利 益 (百 万 円)	△186
経 常 利 益 (百 万 円)	△191
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益 (百 万 円)	△153
1 株 当 た り 当 期 純 利 益 (円)	△1,531

(注) 2022年12月下旬に設立予定であり、上記各事項はいずれも現時点での予定であります。

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

自転車小売事業

(2) 分割する事業の経営成績 (2022年7月期)

売上高 43億円

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額 (2022年10月31日現在)

資産		負債	
項目	金額	項目	金額
流 動 資 産	879 百万円	流 動 負 債	357 百万円
固 定 資 産	41 百万円	固 定 負 債	－百万円
計	920 百万円	計	357 百万円

(注) 上記金額は 2022 年 10 月 31 日時点の貸借対照表をもとに算出したものであり、実際に分割する資産・負債の金額は効力発生日までの間に生じた増減を加除した金額となります。

5. 会社分割後の状況（2023年3月1日（予定））

	吸収分割会社	吸収分割承継会社
(1) 名称	株式会社エイチームコマース テック	株式会社 cyma
(2) 所在地	愛知県名古屋市中村区名駅三 丁目 28 番 12 号	愛知県名古屋市中村区名駅 三丁目 28 番 12 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 望月 一宏	代表取締役社長 望月 一宏
(4) 事業内容	EC 事業	自転車小売事業
(5) 資本金	50,000（千円）	50,000（千円）
(6) 決算期	7月31日	2月28日

6. 株式の譲渡先の概要

(1) 名称	株式会社ワイ・インターナショナル
(2) 所在地	東京都豊島区東池袋 1-27-8
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鳥居 恵一郎
(4) 事業内容	スポーツサイクル・自転車部品・用品の国内販売、オリジナル商品の企画・製造・販売、オーダー車の製作、スポーツサイクルのメンテナンス・チューンナップ、スポーツサイクルに関するスクール・セミナーの開催、中古スポーツサイクルの買い取り・販売
(5) 資本金	50,000 千円
(6) 設立年月日	2021年8月23日（創業1898年）
(7) 総資産	9,051,689 千円（2022年2月期実績）
(8) 純資産	3,243,847 千円（2022年2月期実績）
(9) 大株主及び持株比率	投資事業組合「DPIP 企業支援1号」 100%
(10) 当社との関係	
資本関係	該当事項はありません。
人的関係	該当事項はありません。
取引関係	該当事項はありません。
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

7. 譲渡株式数、譲渡価格及び譲渡前後の所有株式の状況

新会社（株式会社 cyma）

- | | | |
|-----|-----------|----------------------------|
| （１） | 異動前の所有株式数 | 100,000 株（議決権保有割合：100.00%） |
| （２） | 譲渡株式数 | 100,000 株（議決権保有割合：100.00%） |
| （３） | 異動後の所有株式数 | 0 株（議決権保有割合：0.00%） |
| （４） | 本件株式譲渡の価格 | 非開示 |

（注）本件株式譲渡の価格につきましては、譲渡先との取り決めにより非開示とさせていただきますが、双方協議の上で決定された、公正な価格と認識しております。

8. 今後の見通し

本件取引が当社の業績に与える影響等を踏まえ、通期の業績予想の修正の必要性を現在精査中です。今後、修正の必要があると判断した場合は、速やかに開示いたします。

以 上